



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月25日

上場会社名 JSR株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4185 URL http://www.jsr.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小柴 満信
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 小島 昌尚 TEL 03(6218)3517
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	294,478	△3.7	29,466	△3.0	27,888	△15.6	19,774	△14.0
27年3月期第3四半期	305,789	6.1	30,379	19.4	33,051	13.2	23,002	15.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 12,657百万円 (△62.6%) 27年3月期第3四半期 33,874百万円 (11.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	86.78	86.54
27年3月期第3四半期	98.14	97.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	534,480	361,561	66.2	1,568.09
27年3月期	534,592	364,673	67.0	1,557.08

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 353,719百万円 27年3月期 358,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—	25.00	—		
28年3月期（予想）				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	△1.0	41,000	7.7	39,500	△5.1	30,000	0.3	131.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社医学生物学研究所、除外 1社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	226,074,545株	27年3月期	237,973,205株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	501,118株	27年3月期	7,861,771株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	227,873,664株	27年3月期3Q	234,369,025株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

平成28年1月25日（月）に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日）の概況

当社グループの主要な需要業界におきましては、自動車生産は、北米は堅調に推移しましたが、中国は伸び悩んだ他、国内は前年割れとなりました。国内自動車タイヤ生産は前年を下回って推移しました。また、アジアにおいて合成ゴム及びブタジエンの需給バランスが悪化した状況が継続しました。

半導体市場におけるスマートフォンや多機能携帯端末向け需要が期後半にかけて伸び悩みました。また、フラットパネル・ディスプレイの生産は、面積ベースではほぼ前年並みに止まりました。

このような状況のもと、当社グループは、石油化学系事業では、技術的に優位性を持つ製品のグローバルな拡販を、また多角化事業については、半導体最先端技術に対応した素材への注力、高成長が期待される中国市場でのディスプレイ材料の拡販及び戦略事業におけるライフサイエンス事業の拡大を進めております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,944億78百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益294億66百万円（同3.0%減）、経常利益278億88百万円（同15.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益197億74百万円（同14.0%減）となりました。

（単位：百万円）

区分	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上高						
エラストマー事業	150,789	49.3%	135,247	45.9%	△15,541	△10.3%
合成樹脂事業	41,520	13.6%	40,610	13.8%	△910	△2.2%
多角化事業	113,479	37.1%	118,620	40.3%	5,141	4.5%
合計	305,789	100.0%	294,478	100.0%	△11,310	△3.7%
国内売上高	144,006	47.1%	130,535	44.3%	△13,470	△9.4%
海外売上高	161,783	52.9%	163,943	55.7%	2,160	1.3%

区分	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
営業利益	30,379	9.9%	29,466	10.0%	△912	△3.0%
経常利益	33,051	10.8%	27,888	9.5%	△5,163	△15.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,002	7.5%	19,774	6.7%	△3,227	△14.0%

(部門別の概況)

(エラストマー事業部門)

合成ゴムの販売につきましては、国内タイヤ生産の低調等により販売数量が減少したことに加え、市況の低迷もあり売上高は減少しました。

利益は、販売量が減少した他、合成ゴム及びブタジエンの需給バランス悪化によるスプレッド縮小も継続し、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のエラストマー事業部門の売上高は前年同期比10.3%減の1,352億47百万円、営業利益は前年同期比23.3%減の68億34百万円となりました。

(合成樹脂事業部門)

合成樹脂の販売につきましては、国内自動車・雑貨向けや海外自動車用途で販売数量が増加しましたが、原料価格の下落により売上高は前年同期並みとなりました。

利益は、販売数量増加に原料価格下落による採算改善が加わり、前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の合成樹脂事業部門の売上高は前年同期比2.2%減の406億10百万円、営業利益は前年同期比110.8%増の40億26百万円となりました。

(多角化事業部門)

半導体材料の販売につきましては、スマートフォンや多機能携帯端末向け需要が期後半にかけて伸び悩む中、売上高は前年同期並みを維持しました。ディスプレイ材料の販売につきましては、稼働率の低下等の影響により、前年を下回りました。

戦略事業その他の販売につきましては、ライフサイエンス分野で診断試薬材料の売上が伸びた他、KBI Biopharma, Inc. や株式会社医学生物学研究所の連結子会社化もあり、売上高は前年同期を大幅に上回りました。リチウムイオンキャパシタ事業につきましては、早期の黒字化に向け、子会社の再建策を実行しております。

多角化事業部門全体の利益は、ディスプレイ材料の売上減に伴う利益の減少等により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の多角化事業部門の売上高は前年同期比4.5%増の1,186億20百万円、営業利益は前年同期比4.9%減の186億5百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年10月26日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,984	54,287
受取手形及び売掛金(純額)	83,122	89,644
有価証券	67,997	60,009
たな卸資産	79,320	82,072
その他	40,971	28,635
流動資産合計	319,396	314,649
固定資産		
有形固定資産	115,913	113,343
無形固定資産		
のれん	6,479	10,253
その他	7,818	7,109
無形固定資産合計	14,298	17,363
投資その他の資産		
投資有価証券	74,509	71,809
その他	10,473	17,315
投資その他の資産合計	84,983	89,124
固定資産合計	215,195	219,831
資産合計	534,592	534,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	72,441	73,309
短期借入金	18,639	22,693
その他	35,245	30,280
流動負債合計	126,327	126,283
固定負債		
長期借入金	20,387	23,957
退職給付に係る負債	13,745	13,986
その他	9,458	8,690
固定負債合計	43,591	46,635
負債合計	169,918	172,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,320	23,320
資本剰余金	25,179	25,179
利益剰余金	291,151	277,588
自己株式	△15,329	△982
株主資本合計	324,321	325,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,257	17,510
為替換算調整勘定	14,575	11,065
退職給付に係る調整累計額	148	37
その他の包括利益累計額合計	33,981	28,613
新株予約権	852	927
非支配株主持分	5,518	6,914
純資産合計	364,673	361,561
負債純資産合計	534,592	534,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	305,789	294,478
売上原価	226,445	211,786
売上総利益	79,344	82,692
販売費及び一般管理費	48,964	53,226
営業利益	30,379	29,466
営業外収益		
受取配当金	751	744
為替差益	2,631	-
持分法による投資利益	-	1,302
その他	742	878
営業外収益合計	4,124	2,925
営業外費用		
持分法による投資損失	357	-
為替差損	-	2,664
その他	1,095	1,839
営業外費用合計	1,452	4,503
経常利益	33,051	27,888
特別利益		
事業分離における移転利益	325	-
段階取得に係る差益	-	1,757
特別利益合計	325	1,757
特別損失		
投資有価証券評価損	509	-
減損損失	-	5,975
その他	-	593
特別損失合計	509	6,569
税金等調整前四半期純利益	32,867	23,076
法人税等	10,576	5,062
四半期純利益	22,291	18,014
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△710	△1,759
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,002	19,774

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	22,291	18,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,451	△1,729
為替換算調整勘定	6,387	△2,011
退職給付に係る調整額	141	△111
持分法適用会社に対する持分相当額	602	△1,504
その他の包括利益合計	11,583	△5,357
四半期包括利益	33,874	12,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,943	14,705
非支配株主に係る四半期包括利益	△69	△2,048

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成27年10月26日開催の取締役会決議に基づき、平成27年11月2日付で、自己株式11,898,660株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ23,318百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が277,588百万円、自己株式が982百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	エラストマー事業	合成樹脂事業	多角化事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	150,789	41,520	113,479	305,789	-	305,789
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,225	-	-	3,225	△3,225	-
計	154,014	41,520	113,479	309,014	△3,225	305,789
セグメント利益(営業利益)	8,910	1,910	19,558	30,379	-	30,379

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	エラストマー事業	合成樹脂事業	多角化事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	135,247	40,610	118,620	294,478	-	294,478
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,040	-	-	3,040	△3,040	-
計	138,288	40,610	118,620	297,519	△3,040	294,478
セグメント利益(営業利益)	6,834	4,026	18,605	29,466	-	29,466

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。